



コミュニティ・スクール  
大野城市立平野中学校

# 平野の風

令和2年7月31日発行  
第5号 文責 校長  
校長 日下部 達矢  
副校長 原 佳織  
教頭 大津 圭介

校長の窓・・・

## 災害に対する備えと大切な命を守ること

まず、西日本新聞7月8日（水）朝刊春秋の内容（一部抜粋）を紹介します。

笹の葉の下で揺れる短冊に願い事をもう一つ書き加えたい。〈コロナ禍が収まりますように〉の隣にくもう降らないで  
〉と▲九州南部に「かつて経験のない」激しい雨が降ったのは先週末。最上川、富士川と並ぶ「日本三大急流」の  
一つ、球磨川が荒れ狂った。濁流は家や田畑を押し流し、多くの命を奪った▲容赦のない荒梅雨は矛先を変え、九州  
北部にも猛烈な雨が。福岡、佐賀、長崎の3県に大雨特別警報が発表された。各地で過去最大の雨量を記録。福  
岡県大牟田市などで市街が大規模に冠水し、孤立した人々が助けを求めた▲ ～中略～

3年前に九州豪雨、2年前には西日本豪雨。七夕の頃は毎年豪雨に見舞われるようになった。〈荒梅雨のその荒  
星が祭らるゝ〉（相生垣瓜人）。人知を超える災害は天に祈るしかないが、荒梅雨はもはや新常態だと腹をくくって備えに  
人知を尽くさなければ。

平成30年度に被災地、朝倉市立杷木中学校校長、白水克実先生を招いて本校で生命尊重学習会として講演を  
していただきました。豪雨当日の情報収集も困難な学校で過ごした不安な状況、翌日の目を覆いたくなるような  
凄まじい被害の状況、被災後の混乱した状況や対応の様子など、メディアの報道や映像だけでは私たちが到底知  
ることができない、身近で起きていた事実や、当事者の心の内、人と人とのふれ合いやつながりなど、被災した  
当事者の偽りのない「生の声」として聴かせていただきました。杷木中学校の白水校長先生は、「朝倉市の小中  
学生は一人も犠牲になって亡くならなかった。だからこそ、こうして話ができる。」そして、「命は大切。そして  
命は重い。けれど、命はもろい。あっけない。だから、日常を大切に、日常があることに感謝すること。」「命  
とは、自分自身が使えるもの。自分だけがもっている時間」と話されました。

令和元年度は、西日本豪雨で被災した佐賀県武雄市に生徒や地域の方々からいただいた募金を送り、武雄市教  
育委員会教育長や北方中学校の生徒会の皆さんからお礼の手紙をいただき、被災された方々の思いを知ることが  
できました。

本年度も7月6日から7日にかけてと10日に、大野城市にも大雨警報が発表され、学校は臨時休校になり、  
避難指示も出されました。西日本新聞春秋にも「荒梅雨はもはや新常態だと腹をくくって備えに人知を尽くさな  
ければ。」と書かれているように、何十年に一度の災害ではなく、災害はいつでも身近に発生するという意識を  
もって生活することが、私たちに求められています。

「自分にとって大切な人の生命を守ること」、いつどんなことが起きるか誰にも予測できないけれど、  
人の力ではどうしようもないこともあるけれど、全力で心を込めて守ろうとすれば、「守れる生命」、日頃から学  
び備えておけば「守れた生命」、手を差し伸べれば「助かる生命」、励まし合い力を合わせれば「守れるはずの生  
命」も必ずあると思っています。「自分にとって大切な人の生命を守ること」は、そういうことだと思ひ  
ます。

8月7日で1学期は終わりますが、短い夏休み期間中も、自分の大切な命、家族の大切な命を守る気持ちを大  
切にして生活をしてください。終わりになりますが、災害で亡くなられた皆様への哀悼の意と、被災地の復旧・  
復興を祈って心から黙祷を捧げたいと思います。

## 3年生の練習の成果を発揮する交流試合

本年度の中体連夏季総合体育大会の中止を受け、特に3年生が3年間の練習の成果を発揮することができ、中学校生活の思い出とともに部活動への区切りをつけることができるように、主に大野城市内の中学校間で「交流試合」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために3か月の休校期間があり、活動が再開しても以前のように十分な活動ができなかった部活動もありました。また、練習試合についても感染防止対策のために様々な制約がある中での実施となりました。そういった状況の中でも生徒たちは、3年間の思いを込めて必死でプレーしていた姿が印象的でした。

光輝太鼓部については、7月26日に大野城まどかぴあ大ホールで練習の成果を発揮する演奏を行いました。また、吹奏楽部が8月2日に同じくまどかぴあ大ホールでお別れ演奏会を行います。



交流試合で活躍する選手たち

## 発信用携帯電話について

回線不足を補ったり、校外指導で持ち出したりするために、大野城市教育委員会から発信専用の携帯電話が学校に支給されています。7月6日(月)の大雨警報のために急遽生徒が下校するようになった際も、公衆電話の混雑を避けるために活用されました。保護者の皆様の携帯電話にも見慣れない番号が表示されることもあるかとは思いますが、お知らせします。ぜひ、「平野中学校携帯電話」で登録していただきますようお願いいたします。

なお、**学校からの発信専用**となりますので、折り返しの電話はこれまで通り学校の固定電話(092-596-6501)をお願いいたします。



### 平野中学校 発信専用携帯電話番号

080-4317-9126

080-4668-5298

090-1365-6343

### 8月・9月の行事予定

<8月>

- 2日(日) 吹奏楽お別れ演奏会
- 3日(月)～6日(木) 三者面談
- 4日(火) 心臓検診1年1～4組
- 5日(水) 心臓検診1年5～8組
- 7日(金) 終業式
- 11日(火)～18日(火) 学校閉庁日
- 19日(水) 始業式
- 20日(木) 夏休み課題テスト
- 22日(土) 筑前地区新人水泳大会(予定)
- 24日(月) 学校運営協議会  
3年生全国学力学習状況調査
- 26日(水) PTA運営委員会
- 31日(月)～9月18日(金) 教育実習

<9月>

- 7日(月) HBCあいさつ運動
- 8日(火) 3年生英検I BAテスト
- 9日(水) 3年生暴力団排除教育 専門委員会
- 14日(月)～18日(金) 学習スタイル強化週間
- 18日(金) 1・2年生福岡県学力調査  
教育実習最終日
- 19日(土) 筑紫区駅伝競走大会(予定)
- 23日(水) PTAあいさつ運動(3学年学年委員)
- 24日(木) PTAあいさつ運動(3学年広報委員)  
2学期中間考査
- 25日(金) PTAあいさつ運動(月の浦地区委員)  
2学期中間考査
- 26日(土)～27日(日)  
筑紫区中体連新人大会(サッカー、バスケットボール、野球、ソフトテニス、ソフトボール)(予定)